

卒業後の進路を考え職業を知ろう

今の学習を活かせる生き方を①7・芸術系 I

◆音楽が好きというのは、音楽を聞いたり、歌をうたったり、楽器を演奏したりするのが好きだということ。きれいだなと思う音楽を聞いていると、うっとりとして時間がたつのを忘れてしまうということ。風の音や、小川のせせらぎや、セミやコオロギの鳴き声に思わず耳をすます子もふくまれる。学校の音楽の成績がいいということではない。

音楽タレント 歌手 ミュージシャン 声楽家 邦楽家 クラシック演奏家
オーケストラ団員 コレペティトゥア 指揮者 楽器の先生 ピアノ調律師
幼児リトミック指導員 管楽器リペアマン 楽器製作メーカーで働く 楽器職人
作曲家 編曲家 写譜屋(しゃふや) 作詞家 楽譜出版社で働く クラフDJ
音楽の権利関係に関わる仕事 音響エンジニア レコーディングプロデューサー
レコーディングディレクター レコーディングエンジニア[レコーディングミキサー]
マニピレーター[プログラマー] マスターリングエンジニア
DTM[Desktop Music] クリエーター インペグ屋 コンサートプロデューサー
舞台監督 PA[音響] 美術デザイナー ローディー[ミュージシャンアシスタント]

◆絵が好きというのは、絵を描いたり、美術館や展覧会に絵を見に行ったり、画集を眺めるのが好きだということ。絵を描いたり、きれいだなと思う絵を眺めたりすると、時間を忘れてしまうということ。デザインが好きというのは、発表会、運動会などの招待状やポスターを作ったりするのが好きだということ。学校の美術の成績が一概にいいということではない。

画家 版画家 漫画家 イラストレーター 絵本作家 アニメーター
CGクリエイター 書道家 筆耕(ひっこう) 彫刻家 人形作家
刺青師(いれずみし) 絵付師 美術修復家 グラフィックデザイナー
インダストリアルデザイナー エディトリアルデザイナー キュレーター(学芸員)
装丁家[ブックデザイナー] ゲームグラフィックデザイナー ギャラリスト

※芸術系の職業は多い。裏面にも様々な職業が続いていますので、見ておいてくださいネ。

芸術系の高等学校なら・

大阪市(府)立工芸 = (美術科・ビジュアルデザイン科・建築デザイン科
映像デザイン科・プロダクトデザイン科)
大阪府立港南造形 = (総合造形科)
大阪府立今宮工科 = (グラフィックデザイン系)
大阪府立夕陽丘 = (音楽科)
大阪府立東住吉 = (芸能文化科)
大阪市(府)立咲くやこの花高等学校 = (演劇科)
岸和田産業高等学校 = (デザインシステム科)

将来の自分を探してみよう。

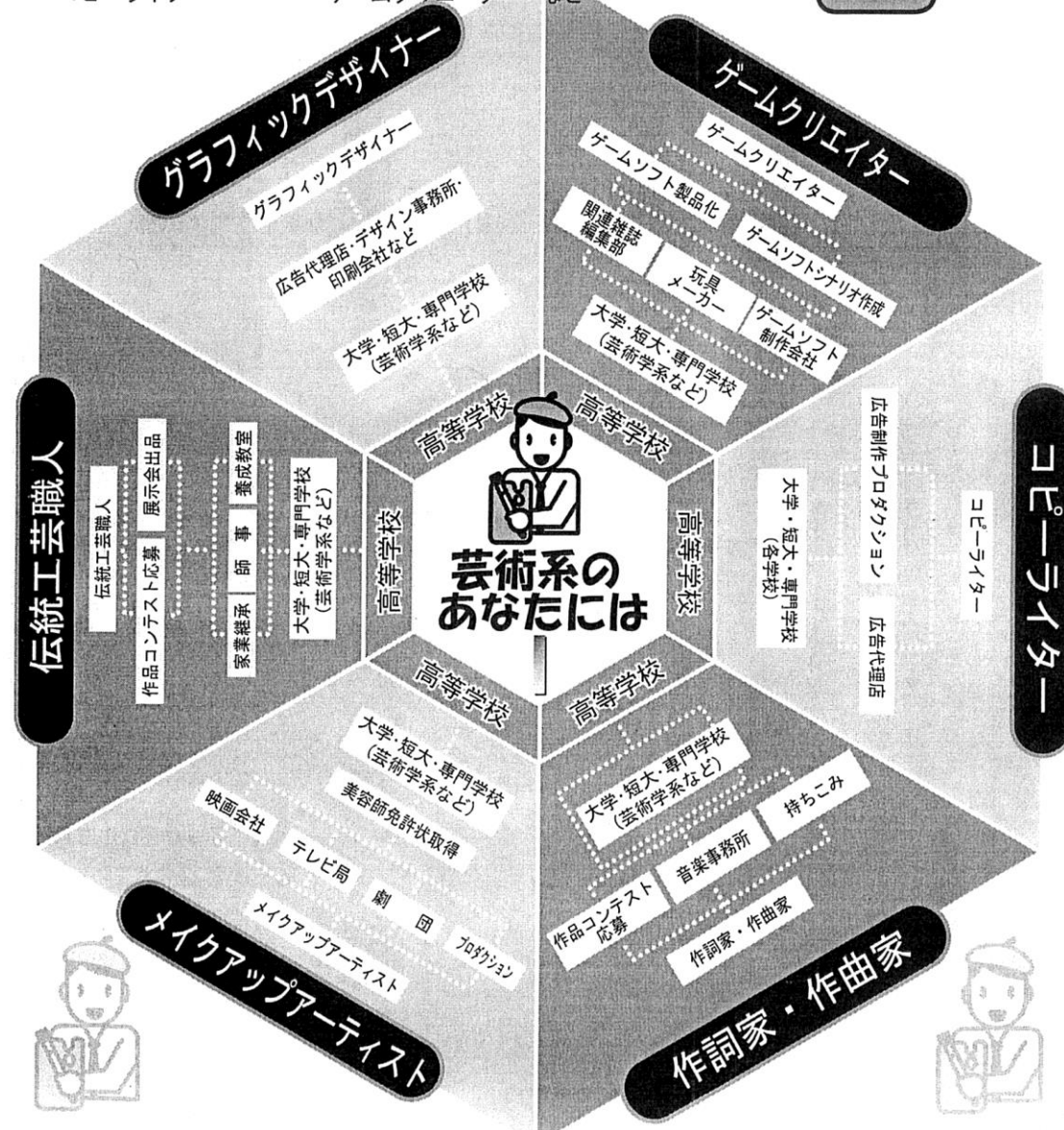
芸術

センスと技術を磨き、
仕事に生かす。



芸術系にはこんなお仕事があります。

・作家 ・作詞家 ・作曲家 ・音楽家
・音響エンジニア ・CGデザイナー
・グラフィックデザイナー ・インテリアデザイナー
・スタイリスト ・伝統工芸職人 ・イラストレーター
・マンガ家 ・アニメーター ・画家 ・写真家
・コピーライター ・ゲームクリエイター など



◆ダンスが好きというのは、クラシックバレエや、ブレイクダンスや、日本舞踊などを踊るのが好きということ。何時間踊ってもあきないし、ダンスのレッスンに1人で通うのも平気だし、踊っているとイヤなことを忘れることができるということ。

バレリーナ バックダンサー フラメンコダンサー
ミュージカルダンサー 振付師 レッスンフロ チアリーダー
日本舞踊家（にほんぶようか） 舞妓・芸者 エアロビック・インストラクター

◆ステージが好きというのは、舞台の上で、役者や歌手やダンサーが、演技をしたり、歌ったり、踊ったりするのを見るのが好きだということ。劇場に行って、舞台の幕が開くときにうれしくてドキドキするということ。

舞台俳優 劇団員 歌舞伎俳優 狂言師
能楽三役〔ワキ方・囃子方・狂言方〕
文楽の技芸員〔大夫・三味線・人形遣い〕
舞台監督 舞台演出家 舞台美術 舞台照明 舞台衣装 舞台音響
旅芸人 大道芸人 落語家 漫才師 サーカス団員 マジシャン
腹話術師 人形使い

◆文章が好きだというのは、作文や日記や手紙や電子メールを書いたり、絵本や童話や小説やエッセイを読んだりするのが好きだということ。学校の国語の成績がいいということではない。インターネットの掲示板に書き込むのが好きというのは、文章が好きとは違う場合が多い。

作家 詩人 俳人 ゲームプランナー ジャーナリスト ライター
コピーライター 新聞記者 評論家 出版業界で働く 編集者
校正者 著作権エージェントで働く 速記者 テープリライター

◆日本の伝統工芸品は、わたしたち日本人にとって貴重な資源だ。産業としての付加価値は、IT やバイオ、ナノテクなど、先端技術だけにあるわけではない。日本人の努力と創造性によって育てられてきた、伝統技術を知ることは重要である。

染織 陶芸 漆器 木工芸 竹工芸 和紙 石工 ガラス製品
金工 日本刀・刃物 仏壇・仏具 文房具（書道用品）
和傘・提灯（ちょうちん）・うちわ・扇子（紙と竹を主材料とする製品）
玩具（カルタ、凧、双六） 人形 楽器 能面・神楽（かぐら）面
神祇（じんぎ）調度装束・慶弔用品

映画が好きというのは、映画館やビデオやテレビやDVD で、映画を見るのが好きだということ。地面の上に人や木の枝などの影がゆれているのを見たりしたときに、つい心をうばわれてしまうということ。光と影がおりなす模様 zu 敏感だということ。

映画監督 映画脚本家 映画プロデューサー 制作担当 制作助手
映画俳優 スタントマン 俳優担当 キャスティングディレクター
ムービーカメラマン〔撮影技師〕 ライトマン〔照明技師〕
サウンドマン〔録音技師〕 美術・美術監督・デザイナー

ヘア&メイクアップアーティスト
衣装・ワードローブ・コスチュームデザイナー
音響効果 エディター〔編集〕 ネガ編集 記録〔スクリーンライター〕

殺陣師・アクションスーパーバイザー 操演（そうえん） 特機（とっき）
シナリオデベロッパー 助監督 技術系の助手 現像技師
オフチカル技師 特撮監督〔特殊撮影監督・SFX スーパーバイザー〕
特殊撮影 ドローイング・SFX イラストレーター
特殊造形：ミニチュア 特殊造形：アニマトロニクス〔animatronics〕
特殊造形：特殊メイク
CG〔Computer Graphics〕・CGI〔Computer Genarated Image〕
デジタル〔コンピュータ〕アニメーション 予告編制作 映画字幕翻訳
映画配給 映画宣伝

昨日は中秋の名月（十五夜）でした。お月見をしましたか？今日は十六夜



十五夜（中秋の名月）とは
中秋の名月の祭事はもともと中国から伝わり、日本では平安朝以降に貴族の間で盛んに催されました。江戸時代には一般庶民の間でも広く行われるようになり、次第に現在の形に変化しています。では、十五夜（中秋の名月）とはいつでしょうか。旧暦では秋を7月～9月としており、旧暦7月を「初秋」、旧暦8月を「仲秋」、旧暦9月を「晩秋」と区分しました。「仲秋」が旧暦8月の全体を指すことに対し、「中秋」は秋全体の中日を意味し、旧暦8月15日のみを指します。現代では旧暦と暦の数え方が異なるため、年によって十五夜の日が異なりますが、およそ9月中旬～10月上旬に訪れます。

稲穂の代わりとしてのすすき

月の満ち欠けなどを用いて暦を計算した旧暦では、人々の生活と月は密接につながっていました。特に農作業に従事する人々は欠けたところのない満月を豊穡の象徴とし、秋の収穫の感謝を込めて芋や豆などの収穫物を月に供えました。しかし、稲穂はまだ穂が実る前の時期であることから、穂の出たすすきを稲穂に見立てて飾ったと言われています。

魔除けとしてのすすき

古くからすすきは神様の依り代と考えられていました。茎が中空（内部が空洞）のため、神様の宿り場になると信じられていたのです。また、すすきの鋭い切り口は、魔除けになるとも考えられました。そのため、お月見のすすきには悪霊や災いなどから収穫物を守り、翌年の豊作を願う意味が込められています。地域によってはお月見に飾ったすすきは捨てず、庭や水田に立てたり、軒先に吊ったりして、災いから田や家を守る風習が今でも残っています。

お月見の定番「月見団子」

お月見のお供え物といえば、月見団子です。月見団子はその名の通り、丸い団子で月を表現していると言われています。また、十五夜は別名「芋名月」とも呼ばれ、里芋やさつまいもなどの芋類を供える地域があります。これは稲作以前の、里芋などの芋類を主食として食べていた頃に、十五夜に秋の収穫物である里芋を供えていた名残である説が有名です。つまり、十五夜に団子を供える理由は、里芋に形を似せるためでしょう。月見団子や芋類の他には枝豆や栗、果物などの秋の収穫物や水・酒などもお月見のお供え物として飾ります。お供えした食べ物はお月見が終わってから食べましょう。お供え物を体に取り入れることにより、健康や幸せを得ることができると考えられています。植物ではすすきに加え、ワレモコウやオミナエシなどの秋の七草も飾ります。その他、コスモスなど季節の花を添えて、華やかに飾ることも良いでしょう。 <<https://www.hibiyakadan.com> より>